スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

京都府 福知山市

自 治 体 名 ： 京都府福知山市
担 当 課 名 ： 教育委員会学校教育課
電 話 番 号 ： 0773-24-7063

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	552.54 ㎢
人口	74,513 人
公立中学校数	9 校
公立中学校生徒数	1,928 人
部活動数	80 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	令和7年度策定予定

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

本市の運動部活動は、軟式野球、ソフトボール、バレーボール女子、バスケットボール男女、ソフトテニス男女、卓球男女、陸上競技男女、柔道、剣道、サッカーの10種目80部活動が活動している。

しかし少子化が進行する中、団体種目では、地域クラブに登録する生徒が増えたことで、単独でチーム編成できなくなり、合同チームでの大会参加が増えるなど、従来の部活動の枠組みでは生徒のスポーツ・文化芸術活動を維持することが年々厳しくなっている。

加えて、生徒数や受け皿となる団体の有無、指導者数、そしてこれまでの学校部活動に対する意識など、市内9中学校や種目ごとに異なる実態があり、それぞれの状況に応じた移行の仕組みを検討する必要がある。

また、本市は京都府で3番目に広い市域を有しており、合同で活動を行うための送迎問題も大きな課題である。

さらに、各種目の協会や連盟の役員が高齢化しており、協会や連盟に運営を担ってもらうことは非常に困難であると考える。

福知山市の部活動加入状況の推移

5月末時点

種目	R6年度部活のある学校								
	桃映	南陵	成和	六人部	川口	日新	三和	夜久野	大江
運動部	11	15	10	10	5	13	4	4	8
陸上競技　男子	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陸上競技　女子	●	●	●	●	●	●	●	●	●
野球	●	●	●	●	●	●			●
サッカー	●	●	●	●		●			
バスケットボール　男子	●	●		●	●	●		●	
バスケットボール　女子	●	●	●	●	●	●		●	
バレーボール　男子									
バレーボール　女子	●	●	●	●		●			●
ソフトテニス　男子	●	●	●			●	●		●
ソフトテニス　女子	●	●	●			●	●		●
ソフトボール　女子		●				●			
卓球　男子	●	●	●	●		●			●
卓球　女子	●	●	●	●		●			●
剣道		●		●		●			
柔道　男子		●							
柔道　女子		●							
文化部	2	4	5	4	0	5	1	1	1
吹奏楽	●	●	●	●		●			
音楽								●	
美術		●	●	●		●			
理科		●							
家庭科						●			
生活科学			●			●			
科学技術			●	●					
パソコン	●		●						●
自主研究		●		●					
社会体育						●	●		
未加入		●	●			●	●	●	●

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◉教育委員会

・学校教育課：検討会議事務局
事業運営担当、関係団体との調整

◉首長部局

・文化・スポーツ振興課：検討会議委員及び事務局

年間の事業スケジュール

令和６年６月	総括コーディネーター委嘱
	第１回検討会の開催
	ホリデークラブ（サッカー）の開始
令和６年７月～	各競技団体等との協議開始 参加募集開始
令和６年８月	第２回検討会の開催
令和６年９月	ホリデークラブ(R6新規種目等)の開始
令和６年10月	第3回検討会議の開催
令和６年12月	第4回検討会議の開催
令和７年１月	体験会の実施
令和７年２月	第5回検討会議の開催
	アンケート調査（対象：小学生・中学生・その保護者・教職員）
令和７年３月	第６回検討会議の開催

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	9 校	実施した地域クラブ総数	6 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		5 クラブ（14 部活）
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		1 クラブ
全体の指導者数	33 人	全体の運営スタッフ数	6 人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
ホリデークラブ	市町村運営	サッカー	月２回	午前9時～正午	1年生1人 2年生12人	6～3月	中学校グラウンド	10人	6 人 （6人）	参加者負担なし	中体連：部活動 その他：地域クラブ
ホリデークラブ	市町村運営	ソフトボール	月４回	土曜日午前	1年生1人 2年生10人	9～3月	中学校グラウンド	6 人	6 人 （6人）	参加者負担なし	中体連：部活動
ホリデークラブ	市町村運営	（新）バスケットボール男子	月２回	午前9時～正午	1年生８人 2年生８人	9～3月	中学校体育館	3 人	6 人 （6人）	参加者負担なし	中体連：部活動
ホリデークラブ	市町村運営	（新）バスケットボール女子	月２回	午前9時～正午	1年生16人 2年生3人	9～3月	中学校体育館	3 人	6 人 （６人）	参加者負担なし	中体連：部活動

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
ホリデークラブ	市町村運営	（新）剣道	月2回	午前9時～11時	1年生6人 2年生12人	10～3月	民間スポーツ施設	5人	6人 （6人）	参加者負担なし	中体連：部活動
ホリデークラブ	市町村運営	（新） バレーボール 男子	月2回	午後1時～4時	1年生5人 2年生2人	9～3月	中学校体育館	6人	6人 （6人）	参加者負担なし	—

③その他、体験会やイベント等の開催実績

●中学校部活動地の体験会を実施
概 要：小学校５・６年生を対象にR6年度実証種目（サッカー、ソフトボール、バスケットボール男女、剣道、バレーボール男子）について、複数種目をローテーションし多様な文化・スポーツ種目にふれあえる機会を設ける。
ねらい：部活動地域移行の理解を深める。
多様な種目に触れることで、今後の文化・スポーツに幅をもたせる。
競技人口が減っている種目に関心を持ってもらう一助とする。
日 時：令和７年１月25日（土） ９時～午後０時30分
場 所：S-LAB（旧天津小学校）
申込人数：11人 参加者数：９人（男子9人、女子0人）
当日は、男子のみの参加であったが、２グループに分かれて、３種目に挑戦した。各種目の内容は競技団体に依頼し、ホリデークラブの指導者に指導してもらった。
参加者からは、「いつもとは違うスポーツができて楽しかった」、「進学する中学校にない種目を体験でき、中学生になってもやってみたい」という声を聞き、地域移行について周知することができた。



2.実証内容と成果

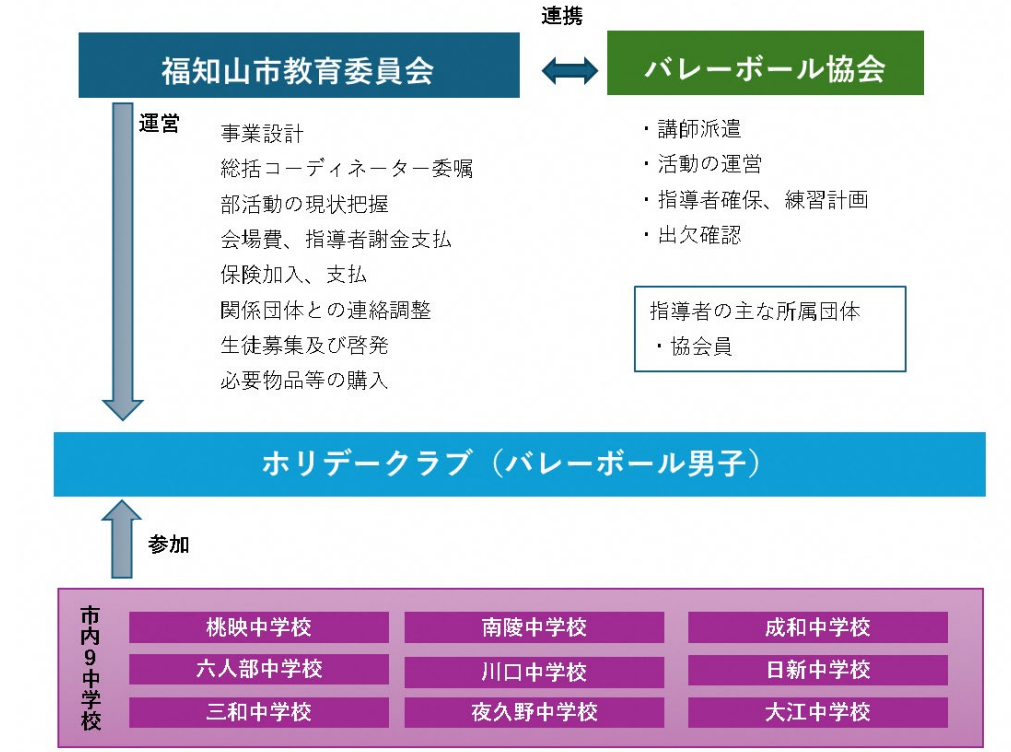
スポーツ庁

主な取組例

●ホリデークラブ　活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	男子バレーボール
運営団体名	福知山市
期間と日数	10月6日 ～ 3月16日 月２回程度
指導者の主な属性	協会員
活動場所	桃映中学校体育館
主な移動手段	自転車、保護者送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	参加負担なし
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●統括責任者

役割：活動における管理者として、市教委、保護者との調整を行う

●指導者　６ 名

役割：活動において、生徒への指導を行う

2.実証内容と成果

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

〇福知山市部活動改革検討会議を開催。福知山市の地域移行に係る協議を行った。
〇コーディネーター会議を開催。各学校の部活動の現状把握及び地域移行に向けた検討・調整を行った。
〇市立中学校校長会で現状説明及び意見交換を行った。
〇市立中学校教頭会で現状説明及び意見交換を行った。
〇市内高等学校に現状説明及び協力依頼を行った。
〇市立中学校の種目専門部長・委員長と協議を行った。

取組の成果

〇検討会議を年間６回開催した。検討委員に小・中学校PTA代表を加え、保護者の意見も聴取できた。また、令和７年度中の策定をめざし、基本計画・基本構想の検討をした。
〇総括コーディネーター３名を配置し、コーディネーター会議で随時情報共有を行い、課題について話し合うことができた。
〇校長会、教頭会、競技団体、市内高校、公立大学とそれぞれの立場から地域移行への意見を聞き、現状把握を行うことができた。

コーディネーターの具体的な動きの実績

総括コーディネーター
・事務局との協議を随時開催し、情報の共有を図った。
・各クラブを巡回し、状況把握を行った。

今後の課題と対応方針

より効率的で効果的な運営を行う体制づくりを行うため下記を検討している。
・総括コーディネーターの位置づけ、業務内容の見直し
・事業運営の一部を民間業者等（文化部活動と合わせて）に委託する。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保

取組事項

〇市内の各種目連盟・協会から人材を派遣してもらう。

〇部活動の指導を希望する教員が休日に指導を行うことができる仕組みを構築。

指導者の人数

33名

〇サッカー
兼業兼職の教員　５名
協会推薦　５名

〇ソフトボール
兼業兼職の職員４名
外部指導者　１名
外部指導員　１名

〇剣道
連盟推薦　５名

〇バスケットボール男女
兼業兼職の教員　１名
協会推薦　５名

〇バレーボール男子
協会推薦　６名
（うち１名兼業兼職）

取組の成果

〇令和６年度の新規種目については、市内の各種目連盟・協会から中学生の指導が出来る専門性・人間性がある人材を派遣してもらい、有意義な指導を受けることができた。

〇令和５年度には、兼業兼職の教員が指導者の半数を占めていたが、市内の各種目連盟・協会を中心に選出をしてもらったことにより、兼業兼職の教員の割合は30%まで減った。
特に剣道は、兼業兼職の教員はおらず、剣道連盟から選出された指導者で実施することができた。また、兼業兼職を希望する教員のなかには、既存の部活では自分の専門外の競技の顧問をしていたが、兼業兼職を申請し、専門の競技を教えることができるようになった。

今後の課題と対応方針

本市では指導者の人材確保が大きな課題となっているため、人材バンクの検討を行う。
地域クラブ等の健全な活動が推進されるよう、活動する生徒・保護者の安心の観点から、指導者研修会等を実施を検討する。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

〇学校と連携して進めていくため、中学校校長会や教頭会において、本市の取組及び今後の見通し等の説明及び意見交換を実施。
〇福知山公立大学、市内高等学校との連携を検討。

取組の成果

〇中学校校長会や教頭会を訪問し、それぞれの立場から地域移行の意見を聞き、現状把握を行うことができた。
〇公立大学や高等学校と意見交換を行い、新たな種目の創設や合同練習の実施など取組の方向性を見出すことができた。

●取組項目名　ク：その他の取組

取組事項

〇休日の運動部活動の地域クラブ実施を拡大する。

取組の成果

〇令和５年度は２種目（サッカー、ソフトボール）の実証事業を開始し、令和６年度は４種目（バスケットボール男女、剣道、バレーボール男子）を追加し６種目で実証を行うことができた。
学校部活動とは違う種目に参加する生徒が、バレーボール男子７名、剣道１名あり、生徒の多様性が広がった。

ホリデークラブ登録者数と部活動部員数の比較

No.	種目	登録者数		部員数	
1	サッカー	13	桃映　2年2名 成和　1年1名 　　2年3名 六人部　2年7名	20	桃映　2年2名 成和　1年2名 　　2年9名 六人部　2年7名
2	ソフトボール女子	11	南陵　2年4名 日新　1年1名 　　2年6名	11	南陵　2年4名 日新　1年1名 　　2年6名
3	バスケットボール（男子）	16	桃映　1年3名 　　2年3名 川口　1年4名 　　2年4名 夜久野　1年1名 　　2年1名	25	桃映　1年3名 　　2年3名 川口　1年4名 　　2年5名 夜久野　1年6名 　　2年4名
4	バスケットボール（女子）	19	桃映　1年5名 　　2年1名 六人部　1年3名 　　2年1名 川口　1年6名 　　2年1名 夜久野　1年2名	25	桃映　1年5名 　　2年1名 六人部　1年4名 　　2年1名 川口　1年7名 　　2年3名 夜久野　1年2名 　　2年2名
5	バレーボール男子	7	南陵　1年1名 成和　1年2名 　　2年2名 日新　1年1名 夜久野　1年1名	—	—
6	剣道	17	南陵　1年2名 　　2年9名 六人部　1年1名 日新　1年3名 　　2年3名	22	南陵　1年2名 　　2年12名 六人部　2年1名 日新　1年3名 　　2年4名

今後の課題と対応方針

〇意見交換や現状把握に留まらず、具体的な連携事業の実施とその継続的な運用体制の構築を検討する。
〇他地域の成功事例を参考に、本市の実情に合った連携モデルを構築する。
〇参加生徒の多様性は広がったものの、全体的な参加者数が伸び悩む種目もあった。生徒の多様なニーズに答えるため、関係団体と連携して種目の充実を図る。

2.実証内容と成果①

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

令和６年度には中学校校長会、教頭会、中体連の専門部長、専門委員長、受け皿となる関係団体、市内高等学校、公立大学との意見交換を中心に行い、現状把握に努めた。

また、実証事業を令和５年度の２種目（サッカー、ソフトボール）から７種目（サッカー、ソフトボール、バスケットボール男女、剣道、バレーボール男子、文化部１）へ拡充した。

指導者については、受け皿となる団体の推薦と部活動の指導を希望する教員が兼業兼職することで人材を確保した。

検討会議では、令和７年度中に基本計画を策定するための協議を行った。

●成果の評価

多様性の拡大：学校部活動とは違う種目に参加する生徒が見られ、生徒の多様性が広がった。

指導者の質の向上：令和6年度の新規種目については、受け皿となる団体から中学校の指導にふさわしい人材が派遣され、専門性の高い指導を受けることができた。

関係団体との連携：中学校校長会や教頭会との連携により、それぞれ違う立場から地域移行への意見を聞き現状を把握することができた。また、公立大学や高等学校との意見交換も行い、新たな種目への創設や合同練習の実施など、取り組みの方向性を見出すことができた。

●今後に向けて

基本計画の策定：令和7年度中に基本計画を作成することをめざしている。

運営体制の見直し：より効果的な運営を行うため、総括コーディネーターの配置や業務内容の見直し。事業運営の一部を民間業者に委託することを検討している。

指導者の人材確保：引き続き人材バンクの検討を行い、指導者研修会等の実施を検討することで、地域クラブ等の健全な活動を推進し、生徒、保護者の安心を高めることをめざす。

移送手段の確保：スクールバスの活用が困難な状況を踏まえ、保護者送迎以外の移動手段の確保できるか検討する。

2.実証内容と成果②

スポーツ庁

アンケート結果・広報資料





【生徒への参加啓発チラシ】

【広報ふくちやま８月号】



2.実証内容と成果③

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【バレーボール男子】



【バスケットボール女子】



【剣道】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和４年	令和５年			令和６年	令和７年以降
地域移行に関する実態調査、地域移行ロードマップ作成 ▶	検討会設置、総括コーディネーター配置 ▶	実証種目の選定、実施校の選定、部活動の現状把握 ▶	地域クラブ活動の開始（2種目） ▶	地域クラブ活動の拡大（6種目）、アンケート調査 ▶	地域クラブ活動の運営業務委託開始、地域クラブの拡大

令和4年度

・小学５・６年生、その保護者、中学１・２年生、その保護者、教職員を対象に実態調査を実施し、地域移行に対する認知度、児童生徒のニーズ把握を行った。

・令和5年度から9年度までの5年間を目途に、計画案とロードマップを作成し、令和5年度から実証事業実施に係る予算計上を行った。

令和5年度

・学校、スポーツ協会、文化協会、学識経験者、総括コーディネーター、行政等で組織する検討会議を設置し、実証種目福知山スタイルの部活動の地域移行に係る基本的な考え方を検討した。

・10月から実証事業2種目（サッカー・ソフトボール）開始した。

令和6年度

・検討会議で基本計画及び基本構想を策定するため協議を行い、令和7年度中の策定を目指している。

・実証種目を6種目に拡大し、検証を行った。

●実施にあたって生じた課題

・会場までの送迎に令和5年度はスクールバスを活用できたが、運転手不足など課題も多く、今年度はスクールバスを活用をせず、保護者送迎等で実施したがホリデークラブへの参加が低かった要因の一つになった。移動手段の課題は重要である。

●実施内容、工夫した点 等

・地域移行を見据えて、実施運営（参加者への出欠連絡等）を一部競技団体に担ってもらった。

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

福知山市における地域移行計画

項目／年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
個人競技 (ペア競技・団体戦等を含む)		剣道	柔道 卓球・陸上・ソフトテニス		休日移行を目指す
団体競技	サッカー ソフトボール女子	バスケ男子・女子 バレーボール男子	野球・バレーボール女子		
文化部 その他		合唱	吹奏楽その他文化部	ニュースポーツ マルチスポーツ マルチカルチャー	

実施団体（案）		委託先（案）
総合型地域スポーツクラブ・民間スポーツ団体 スポーツ協会・文化協会	その他 (ALL福知山及び各協会及び連盟)	総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会・文化協会